

考えてみませんか？ 地球にやさしい交通のこと

柏市・流山市地域は「ESTモデル事業」(※)対象地域として、環境省、国土交通省の支援のもと、自治体や交通事業者などが中心となって過度なマイカー利用の抑制と公共交通の利用促進など、さまざまな取組みを進めています。この取組みが実を結ぶのは、何より市民の皆さん1人ひとりの心がけが大切。美しい地球のため、みらいの子供たちのため、少しだけ、そして少しずつマイカー利用を控えて、バス・鉄道などの公共交通を利用してみませんか。

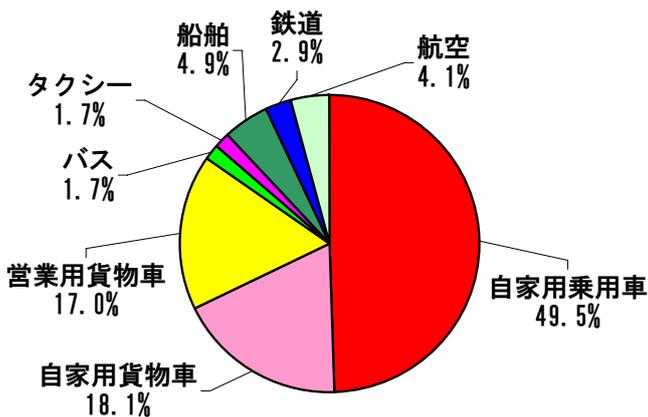
※EST (Environmentally Sustainable Transport)：“環境的に持続可能な交通”のこと。マイカーから公共交通などへの転換を促進し、地球温暖化の要因となっている二酸化炭素(CO₂)を削減していく取組みのことです。



最近よく耳にするCO₂。私たちが移動する時どれだけ出ているの？ どうやったら減らせるのかな？

運輸関連のCO₂排出量の1/2がマイカー

民生分野のCO₂排出量のうち運輸関連は約2割を占め、そのうちの約半数を自家用車乗用車(マイカー)が占めています。

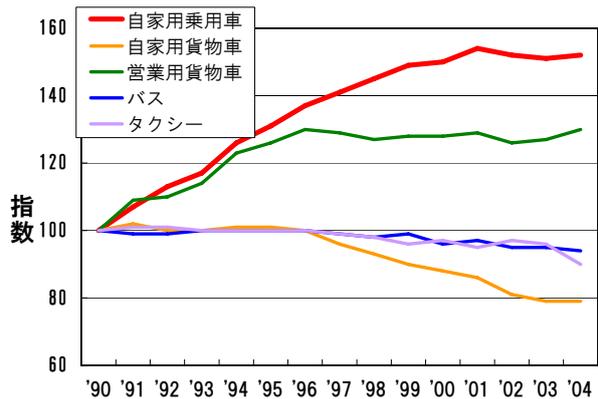


<運輸関連CO₂排出量の交通機関別構成>

出典：国土交通省とりまとめ資料

マイカーからのCO₂排出量はこの14年で1.5倍に

1990年度を100とすると2004年度の排出量指数は150以上。なぜなら、自動車単体の環境技術は確実に向上している一方、マイカー利用者が大幅に増えたからです。



<車種別CO₂排出量の年度推移>

出典：国土交通省とりまとめ資料

交通手段のくふうでCO₂は減らせます

人ひとりを1km移動させる時に排出されるCO₂の量は、マイカーを1とするとバスはおよそ3分の1、電車はおよそ10分の1になります。このようなことから路線バス・鉄道などの公共交通は環境にやさしい乗り物と言われています。マイカーと公共交通をうまく使い分ければ、CO₂を着実に減らしていくことができます。

(単位：g-CO₂/人km)



環境にやさしい公共交通を上手に活用しましょう！

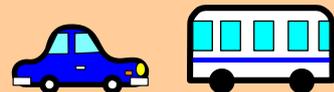
近くなら、自転車や徒歩で行ってみるのも健康のためによいですよ。

<人ひとりを1km移動させる時のCO₂排出量比較>

出典：国土交通省とりまとめ資料

～交通環境セミナーのお知らせ～

テーマ「自動車利用を考える」



東京大学工学部教授・原田昇先生をお招きして、クルマと環境に関する楽しいお話と、あなたにも今すぐできる“地球に優しい交通”の実践学を伝授して頂きます。セミナーといっても堅苦しくありませんからご安心を。どうぞ皆様お誘い合わせの上お越し下さい！

○日時：平成19年3月3日(土) 14:00～15:30

○場所：アーバンデザインセンター柏の葉(UDCK)
(つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅前)

○入場無料・申し込み不要

○お問合せ先：(株)日本能率協会総合研究所 交通研究部

TEL 03-3578-7584 (担当：上原・飯塚)

